

Made in Japanの履き心地とデザイン性を追求するタビオが

靴下屋初のデジタルサイネージフォトフレーム導入店舗

「靴下屋 阪急西宮ガーデンズ店」を2014年3月14日(金)リニューアルオープン

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を製造・販売するタビオ株式会社(本社:大阪府浪速区、代表取締役社長:越智勝寛、以下タビオ)は、2014年3月14日(金)阪急西宮ガーデンズ(兵庫県西宮市高松町14-2)1階に、「靴下屋 阪急西宮ガーデンズ店」をリニューアルオープンします。

■「靴下屋 阪急西宮ガーデンズ店」について

この度、阪急西宮ガーデンズにオープンする「靴下屋 阪急西宮ガーデンズ店」は「ポジティブでおしゃれが好きな女の子。男の子。」をターゲットに、レディース・メンズ・キッズ・スポーツの各カテゴリーの特色を「一つの街」というディテールで表現した店舗です。靴下を楽しむためのきっかけをつくる「今日も、履きたい」と思う商品など、靴下屋が自信をもってオススメするアイテムを多数取り揃えます。

また、同店では新たな試みとして、靴下屋店舗として初めてとなるデジタルサイネージフォトフレームを導入します。従来、印刷物に限られていた商品イメージの伝達方法を薄型の液晶モニターに置き換えることで、靴下がより良いものであることを表現していきます。

【店舗概要】

- 店名 : 靴下屋 阪急西宮ガーデンズ店
- 住所 : 兵庫県西宮市高松町14-2 阪急西宮ガーデンズ1F
- 電話番号 : 0798-61-0088
- 営業時間 : 10:00~21:00
- 店舗面積 : 177.177㎡
- 取扱商品 : レディース、メンズ、キッズ、TABIO SPORTS、TABIO LEG LABO、3足1,000円(税抜)ソックス



タビオの靴下は、繊細な履き心地をつくるために、長年の経験と技術を積んできた日本の職人たちによって、ひとつひとつ丁寧に編まれています。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■「阪急西宮ガーデンズ」について

2008年に誕生した西日本最大級のショッピングセンター。約7万㎡という広大な敷地の中にある約260の店舗は、上質な日常を彩る充実の品ぞろえで、幅広い世代のお客様の様々なニーズに対応している。また、高感度なファッション店舗やこだわりの生活雑貨店、ライフスタイル提案型のセレクトショップも取り揃える。2014年3月7日(金)より、開業以来最大規模となる80店舗がリニューアルオープン。

■タビオ株式会社

タビオ株式会社は1968年に創業し、46年の歳月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちがひとつひとつ丁寧に編み立えています。現在では「靴下屋」「タビオ オム」「ショセット」の靴下専門店ブランドを日本全国に291店舗(2014年2月末現在)展開し「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドン、香港に展開。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■会社概要

社名) タビオ株式会社 <東証第二部 証券コード:2668> 創業) 1968年3月 <設立 1977年3月> 代表者) 代表取締役社長 越智 勝寛
 本社) 大阪市浪速区難波中2-10-70 なんばパークス内パークスタワー16F 東京支店) 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー31F
 事業内容) 靴下の企画・製造・卸・小売、直営店 靴下屋・タビオ・タビオ オム・ショセットの展開、フランチャイズチェーン 靴下屋の展開
 ホームページ) <http://www.tabio.com/jp/> リリースURL) <http://www.tabio.com/jp/corporate/news/2833/>